

知っているだけでは、意味が無い

平成維新を実現する都民の会代表 治田桂四郎

読売新聞の10月5日(日)の朝刊のメディア時評に安島さん(日本工芸会理事長)が書かれた記事の冒頭にニーチェは、1883年、世の中のおしまいに現れる人間について「かれらは賢く世の中に起こることなら、なにごとにも通じている。そして、何もかもかれらの笑い草になる」(水上訳)と書いた。これをうけてM・ウェーバーは、1905年「精神のない専門人、心情のない享楽人、この無のものは、かつて達せられたことのない人間性の段階まですでに登りつめたと自惚れている」(梶山・大塚訳)とも書いたと述べられている。

この記事の目的は、「衣食足りて礼節知らず、大衆迎合の姿勢危く」でありましたが、私は、ニーチ

ェとM・ウェーバーことばから、私達が、単に知識として、いろいろ知っていてもそれを元に間違いなどを正す為の行動を起こさなければ、何の意味も無い事を言っているように取れました。

事勿れ主義や拱手傍観は、許されないと思います。実際は、そういう人が多いわけですが、私達は、勇気を持って、努めて、そのような人にならないようにしましょう。

そのような心構えで、新年度の活動方針の実行に取り組みしよう。情報公開についての勉強、より良い情報公開法の成立、都の情報公開条例のより改正、情報公開請求を実践し、私達の推薦する議員や首長を当選させ、会員を増やしましょう。

会費納入のお願い

会報送信用封筒に記された「更新日」の右の「未」の方は「会費未納入」ですので、出来るだけ早く会費の納入をお願いします。

また、新規入会大歓迎です。知人・友人へのご入会の勧誘をよろしくお願いします。

年会費 3,000円

郵便口座番号 00190-5-252552

振込口座名称 「平成維新を実現する都民の会」

生活者通信【11月号】目次

- 1頁 「知っているだけでは意味が無い」 治田桂四郎
- 2頁 「第29回運営会議事録」 杉原健児
- 3頁 「平成維新東京各種活動状況」 平成維新東京
- 4頁 「行政改革中間報告への提言」 河登一郎
- 6頁 「首都圏市民会議報告」 萩野谷敏明

- 7頁 「我々が望む国とは」 山崎康彦
- 9頁 「農業と公害対策のグロバライゼーション」 板橋光紀
- 10頁 「市民から見た現行教科書の見直し」 梶原光恵
- 11頁 「新米区議、驚き、戸惑いの2年半」 結城光江
- 12頁 「イベント・集会情報」 平成維新東京

「活動協賛金」ご協力をお願い

平成維新東京の活動をより活発にするため、「活動資金」を募集しています。

多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。

協力金：1口・2000円(2口以上歓迎!)

郵便口座番号：00120-0-772036

郵便口座名称：維新都民

日本を国民主権の法治国にしよう。

人類の幸福の向上に貢献出来る事を願って活動する

花和グループ

(有)花和ビル

(株)花和

(有)パステルハウス

(有)葉明

